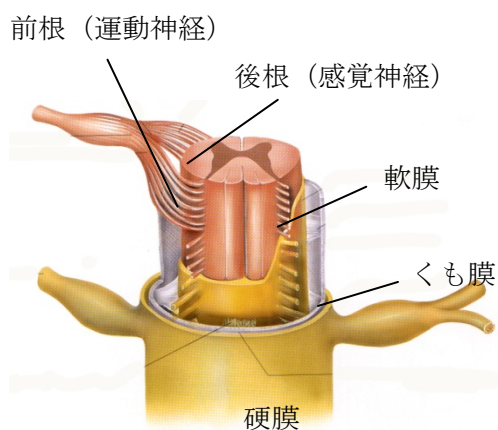


## 脊髄（神経）の構造

### 脊髄神経



次に神経を見てみます。脊髄は先ほど言ったように、親指と同じくらいの太さです。そんなに大きなものではないんですね。神経を輪切りにして見ますと、こんな形（上図）をしていて、後根、前根という神経の束が出てきて、それが合わさって脊髄神経になります。前根は運動神経、後根は感覚神経が通っているといわれています。脊髄は、硬い骨の中に直接あるのではなくて、三つの膜、外側から硬膜、くも膜、軟膜という三層の膜に覆われています。硬膜の内側にあるくも膜というのはオブラートのような薄い透明の膜ですが、その内側のスペースをくも膜下腔と呼んでいます。くも膜下出血というのは、頭の中のこのくも膜下腔の中に出血したものです。神経はチーズのように柔らかいので、スーパーで売られているお豆腐のように、容器の中にお水が満たされてそれで保護されているというような状態です。